いぶりの水産業

● 胆振管内は、噴火湾海域・太平洋海域と特性の異なる２海域に面し、噴火湾海域では、ほたて貝養殖業が、また、太平洋海域では、すけとうだら刺網、ほっき貝漁業が大宗漁業となっています。

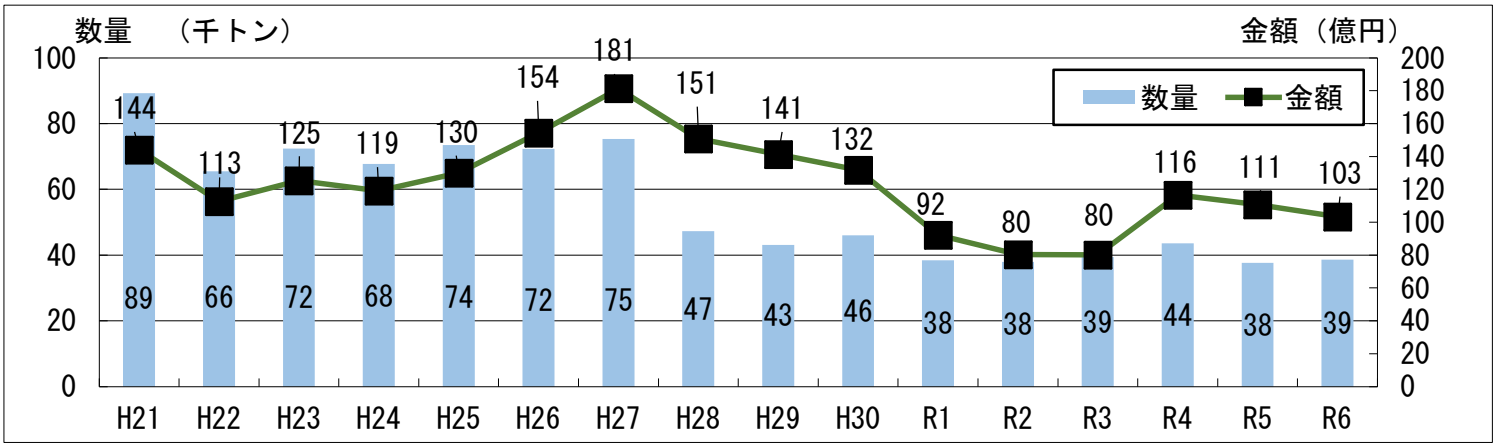
● 令和６年の管内の漁業生産高は、数量で約３万９千トン、金額で約１０３億円であり、金額では全道の約４％を占めています。

● 主要な魚種は、スケトウダラ、ホタテガイ、ホッキガイでありこの３魚種で管内漁業生産に占める割合は、数量で７６％、金額では５６％となっています。

● 水産資源の増大に向けて、マツカワやウニの種苗放流が継続して行われており、室蘭市にある「栽培水産試験場」では栽培漁業の技術開発の研究が進められています。

＜ほたて貝養殖業＞

●生産量・生産額の推移



●魚種別生産量（令和６年）

（単位：トン）

魚種	胆振管内計		噴火湾海域		太平洋海域	
	生産量	構成比(%)	生産量	構成比(%)	生産量	構成比(%)
スケトウダラ	14,986	38.8	0	0.0	14,986	55.5
ホタテガイ	13,041	33.8	11,025	95.6	2,016	7.4
サケ	249	0.6	41	0.4	208	0.8
ホッキガイ	1,330	3.4	0	0.0	1,330	4.9
ケガニ	90	0.2	5	0.0	85	0.3
その他	8,915	23.1	467	4.1	8,448	31.2
計	38,611	100.0	11,538	100.0	27,073	100.0

●魚種別生産額（令和６年）

（単位：千円）

魚種	胆振管内計		噴火湾海域		太平洋海域	
	生産額	構成比(%)	生産額	構成比(%)	生産額	構成比(%)
スケトウダラ	1,954,712	18.9	3	0.0	1,954,709	25.1
ホタテガイ	3,009,620	29.1	2,200,889	86.4	808,731	10.4
サケ	233,421	2.3	39,007	1.5	194,414	2.5
ホッキガイ	836,727	8.1	207	0.0	836,520	10.7
ケガニ	671,810	6.5	28,034	1.1	643,776	8.3
その他	3,635,067	35.2	278,397	10.9	3,356,670	43.1
計	10,341,357	100.0	2,546,537	100.0	7,794,820	100.0

●胆振管内図（漁協・漁港位置図）